企業版ふるさと納税寄附100万円 ㈱ウエストエネルギーソリューション

株式会社ウエストエネルギーソリューション（広島市）による企業版ふるさと納税の寄附金贈呈式が1月14日、役場で行われ、対馬将夫取締役（地域活性推進事業本部本部長）が髙橋町長に目録を手渡しました。

同社は、脱炭素社会実現に向けて、太陽光発電の開発やEPC事業※、省エネサービスの提供など、次世代へつながるトータルエネルギーソリューションを展開している企業で、昨年に引き続き2回目の寄附となります。対馬取締役は「今後も、町民のみなさんが安心して暮らしていけるように、微力ながら寄り添っていきたい」と話しました。

1_髙橋町長（左）に目録を手渡す対馬取締役　2_企業の取り組みやまちづくりについて懇談

※設計、調達、建設の3つの工程を1社が請け負うビジネス形態

町の農業振興のために 農業委員会が町へ意見書提出

町農業委員会は12月11日、町に対して、地域農業振興のため、現場からの要望や意見などをまとめた「農地等利用最適化推進に関する意見書」を髙橋町長に提出しました。

提出後、佐藤徳雄会長と浅野国英職務代理が、新規就農者への支援策や地域の担い手となる多様な人材の確保・育成策検討、有害鳥獣対策、遊休農地の発生防止など、町の農業振興のあり方や地域が抱える課題について町長と意見交換を行いました。

今後も、町と町農業委員会が協力し、農業のさらなる発展や課題解決に向けてさまざまな取り組みを行い、農業振興を図ります。

▲髙橋町長（左）に意見書を手渡す佐藤会長（中央）と浅野職務代理（右）

広　告

町民の生命と財産を守る決意新たに 町消防団出初式

町消防団の出初式が1月4日、町内で行われ、女性消防隊含む団員約180人が参加し、防火・防災へ取り組む気持ちを新たにしました。当日は、諏訪神社で無火災祈願を行った後、団員とポンプ車が列をなして、西町から北町にかけて県道を行進。ラッパ隊の演奏のもと、勇壮な姿を披露しながら、式典会場の地域交流センターに向かいました。統監（町長）による通常点検後に開かれた式典では、殉職された団員に対する黙とうや消防団綱領の斉唱、町長式辞、団長訓示が行われました。また、優良団員に対し桑折ライオンズクラブから徽章が贈られました。

▶市中行進を行う団員のみなさん

■受賞者（敬称略）

1分団2部	浅野真一	3分団2部	蓬田賢司
1分団3部	笠原善美	4分団2部	小山尚文
2分団1部	五十嵐健一	4分団4部	熊田智徳
2分団3部	鴨田智早	女性消防隊	渡部さほり
3分団1部	遠藤正儀		

多年にわたり消防活動に尽力 佐藤浩幸副団長が「藍綬褒章」受章

令和7年秋の褒章で、「藍綬褒章」を受章された町消防団副団長の佐藤浩幸さんの表彰伝達式が12月8日、役場で行われました。佐藤さんは平成元年に町消防団第4分団第3部に入団。その後、部長、分団長などを経て、現在は副団長として町民の生命・財産を守るべく、消防・防災活動に尽力しています。

式では、県北地方振興局の関根昌典局長が表彰を伝達し、長年の活動に感謝の意を表しました。髙橋町長は「消防団の統制を行い、献身的なご努力、団員の模範となる行動に敬意を表する。今後も、経験を活かしながら活動を続けてほしい」と功績をたたえました。

▲（左から）関根局長、佐藤浩幸さん、髙橋町長、斉藤団長

広　告